

# 校長先生のおはなし（夏休みの課題について）

児童のみなさんへ

- 今日、担任の先生から「夏休みの課題」というプリントを渡しています。
- 今年新型コロナウイルスで学校が休みの期間が長かったので、みなさんの勉強の時間を取りもどすために、夏休みが短くなっています。
- 夏休みが短くなることで、先生たちが心配しているのが、みなさんが「自分の興味や関心のあること」にトライしたり、チャレンジしたりする時間が、今年は少なくなってしまうことです。
- 「学校や教室でみんなとする勉強」はもちろん大切なことですが、もうひとつ大切なこととして「自分でじっくりと考えたり試したりする勉強」があると思います。
- 今回、みなさんに渡しているプリントには、いろいろな教科のいろいろな勉強などが課題になっています。そして自分で選んでするようにしています。  
今年、まだもう少し先まで学校での勉強が続きますが、少し早めに課題を紹介しておきますので、夏休み中にどんなことを「自分でじっくりと考えたり試したりする」のか、ぜひ考えておいてもらいたいと思います。
- また、時間に余裕ができるようでしたら、課題の中からもっと選んでチャレンジしたり、課題ではない別の取り組みにトライしたりすることなども考えてみてください。みなさんの夏休みの勉強が、充実したものになることを期待しています。

保護者の皆様へ

- 少し時期は早めですが、今年の「夏休みの課題」をお示しさせていただきました。新型コロナウイルスの影響のため、夏休みが短縮となり、学校でも児童への夏休みの課題の与え方については、いろいろと議論をしてみました。
- 今回の選択課題については、「理科の自由研究」など長期の取り組みが必要なものもありましたので、少し早めに紹介をさせていただいています。
- また、取り組む課題の分量についても、お子様さまの実状に応じて、少なめにでも多めにでも調整できるようにさせていただいています。
- なお、国語科や算数科などの各学年の必修の課題については、夏休みに入る前に、改めて担任よりお知らせすることを申し添えます。